



や 八 頭 町
す ち ょう

議会だより

第80号

鳥取県八頭町議会
令和7年2月発行

新たな一步に笑顔の花



注 目 の 記 事

- 12月定例会……………2～6
- 委員会の活動報告……………7～11

- シリーズ 議会知ってプラス
立候補するには? ……12～13
- 一般質問ダイジェスト ……15～27

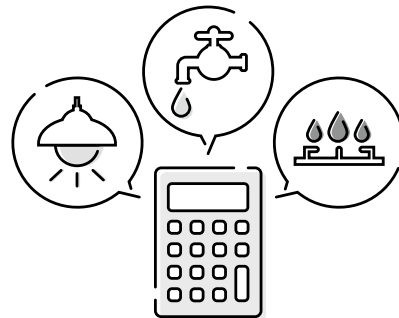
右のQRコードから「議会だより」が見られます。



可決成立 低所得世帯光熱費助成事業

事業費：137万円

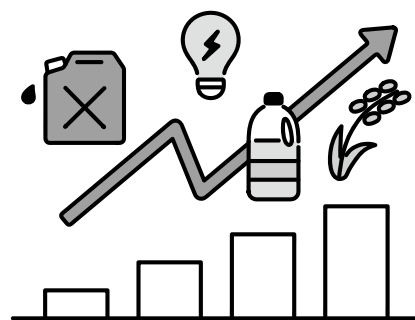
児童扶養手当受給122世帯や生活保護受給76世帯など合計260世帯に1世帯あたり5,000円を支給します。



可決成立 物価高騰緊急支援給付事業

事業費：5,396万円

住民税非課税世帯に30,000円の給付と住民税非課税の子育て世帯に対しては子ども（18歳未満）加算として子ども1人当たり20,000円を加算して給付します。



可決成立 ツキノワグマ対策事業

殺処分業務委託料：163万円

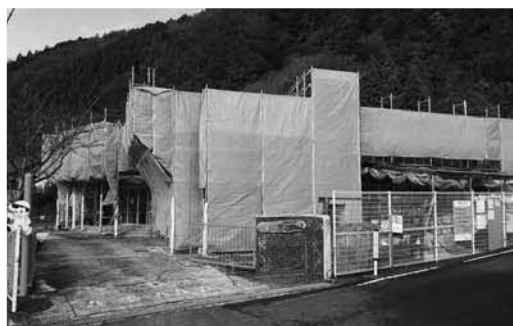
捕獲頭数の増加による殺処分業務委託料の増加によるものです。



可決成立 旧安部保育所屋上防水工事

工事請負費：283万円

防水処理工程見直し（下地処理追加）や新たな破損箇所の発見に係る費用です。



可決成立 道の駅等維持管理費

工事請負費：137万円

道の駅はっとう内にある「フルーツの里食文化伝承館」の空調機改修費用です。



指定管理者 決まる

安徳の里「姫路公園」

次期指定管理期間

令和7年4月1日～令和10年3月31日

選定方法、応募資格

公募、法人またはその他団体

説明会（募集要項及び現場状況等）

令和6年9月25日実施

⇒【参加1団体】



応募受付期間

令和6年10月4日～10月15日

⇒【応募1団体】

応募審査（プレゼンテーション）

令和6年11月1日実施

⇒【選定】

株式会社Workplays

議案提出

⇒令和6年12月定例会

主な業務

宿泊施設、屋外施設等の管理。

接客業務。アウトドアサービスの提供。

地元食材を活用し公園利用者に食事提供。

船岡保健センター



社会福祉法人八頭町社会福祉協議会

期間：令和7年4月1日～令和10年3月31日

八東地域福祉センター



社会福祉法人八頭町社会福祉協議会

期間：令和7年4月1日～令和10年3月31日

令和6年12月定例会

12月5日～12月16日

12月定例会が12日間の会期で開かれました。

専決処分の承認1件、請負契約の変更1件、規約の変更1件、町道の認定、変更が各1件、指定管理者の指定3件、補正予算5件、追加議案件(補正予算)の計1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。陳情は2件を不採択とし、議員発議は3件可決しました。

主な議案

◇議案第111号(承認)

令和6年度八頭町一般会計補正予算(第6号)専決処分の承認

緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がなかったため、予備費で調整し、専決処分した。

10月27日執行の衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る費用

1,600万円

◇議案第112号(可決)

町営住宅国中一区団地改修工事(その2)請負変更契約の締結

入居者の移転に不測の日数を要したため、工期の変更を行うもの(変更前)

令和7年1月31日迄に完了

(変更後)

令和7年3月20日迄に完了

◇議案第114号(可決)

町道の路線認定

郡家集落(はなさき台)の隣地で民間の大規模宅地造成内の重要な路線のため町道として認定するもの(西向田5号線)



西向田5号線

◇議案第115号(可決)

町道の路線変更

新設された民間の宅地造成地内の道路を含め、変更するもの

(西向田2号線、4号線)

◇議案第116号～議案第118号(いずれも可決)

本年度末の指定管理期間満了に伴い、3施設について令和7年度から3年間改めて指定管理を定めるもの(安徳の里姫路公園)

指定管理者

株式会社Workplays

年間費用

484万円

反対討論

小原 徹也 議員

決算書は出ているが監査役を設けずに社長だけで承認されている。決算書を見ると役員の報酬が少なく、利益は他で出ている。指定管理をされる者の実態がみえないことが問題と考え反対せざるをえない。

賛成討論

森 亜紀子 議員

反対討論で法人の内容について発言するのは不適切だ。3年間指定管理をされ、頑張ってもらった。監査委員指摘のテニスコートも新たな活用がされるよう協議がなされた。官民連携することが大切であり賛成する。

(船岡保健センター)

指定管理者

社会福祉法人八頭町社会福祉協議会

年間費用

939万4千円

(八東地域福祉センター)

指定管理者

社会福祉法人八頭町社会福祉協議会

年間費用

1,365万6千円

◇議案第120号(可決)

八頭町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

被保険者の死亡件数増加に伴い、保険給付費を追加するもの

30万円

◇議案第121号(可決)

八頭町介護保険特別会計補正予算(第2号)

居宅介護、地域密着型介護、施設介護、特定入居者介護サービス等の給付見込みの増減によるもの

4,069万円

発議

◇発議第10号（可決）

八頭町議会会議規則の一部改正

議会に新しく議会広報委員会、議会報告委員会、議会DX委員会、議会モニター会議を設置するもの

◇発議第11号（可決）

八頭町議会基本条例の一部改正

議会の機能強化や広聴広報の充実のために、必要な事項は議長が別に定めることを可能にするもの

◇発議第12号（可決）

八頭町議会委員会条例の一部改正

①常任委員会の名称、委員会定数及びその所管について必要な事項を定めるもの

②議会運営委員会の設置について必要な事項を定めるもの



発議の

詳細説明

議員間で話し合いを進め、今まで以上により良い審議、調査等が実施できるようにと、令和7年4月24日から委員会構成の改定を議決しました。社会の変化に対応しながら、より良い町づくりへの貢献を目指します。

予算決算常任委員会

特別委員会として活動してきましたが、これからは常任委員会として、審査等に取り組んでいきます。



議会広報委員会

「常任委員会」として設置していましたが、「委員会」としました。これまで以上に「読んでいただける議会だより」の作成を目指します。



議会報告委員会

特別委員会として取り組んできましたが、今まで以上に町政に関心のある方を増やしていくこと、より多くの方に議会の活動を知ってもらうため、恒常的に委員会として活動を展開することになりました。



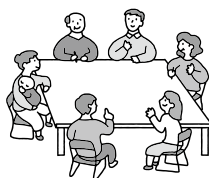
議会DX委員会

時代の変化にあわせて、デジタル化をより一層進め、議会事務の効率化、議会経費の削減、そして緊急時や災害時でも議会としての機能の維持等のため、体制を強化していくことにしました。



議会モニター会議

議会モニターを担っていただける方々に議会の様子をご覧いただき、これまで以上に意見交換を実施しながら、より良い議会運営を目指し、八頭町議会としてレベルアップするために取り組んでいきます。



議案等議決結果（第7回定例会）

※ 採決は13人（尾島議長は除く。）で行う。議案等の採決は賛成「○」、反対「×」で表記。

議案等 番号	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	結 果
	件名	森 亜紀子	山 根張 太郎	中 村 美鈴	前 田 幸己	矢 部 啓祐	灘 口 茂郎	岡 嶋 正広	栄 田 秀之	川 西 聡	小 原 徹也	川 西 美恵子	緒 方 陽紀	奥 田の ぶよ	
111	専決処分の承認（令和6年度八頭町一般会計補正予算（第6号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
112	町営住宅国中一区団地改修工事（その2）請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
113	鳥取県町村総合事務組合規約の変更に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
114	町道の路線認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
115	町道の路線変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
116	姫路公園の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
117	船岡保健センターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
118	八東地域福祉センターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
119	令和6年度八頭町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
120	令和6年度八頭町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
121	令和6年度八頭町介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
122	令和6年度八頭町簡易水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
123	令和6年度八頭町下水道等事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
124	令和6年度八頭町一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 8	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	不採択
陳情 9	現行の保険証とマイナ保険証の選択制を堅持し、現行の保険証を廃止しないよう国に意見書をあげるよう求める陳情書	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	不採択
発議 10	八頭町議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
発議 11	八頭町議会基本条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
発議 12	八頭町議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

陳情の審査結果

件名	提出者	審査結果	理由
訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書	鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田 安一	不採択	介護報酬全体の引き上げは行われており、訪問介護費に絞った引き上げはなじまない。
現行の保険証とマイナ保険証の選択制を堅持し、現行の保険証を廃止しないよう国に意見書をあげるよう求める陳情書	鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田 安一	不採択	より良い医療を受けるためのマイナ保険証への移行であり、また、現行保険証は有効期限内は使用できるため。

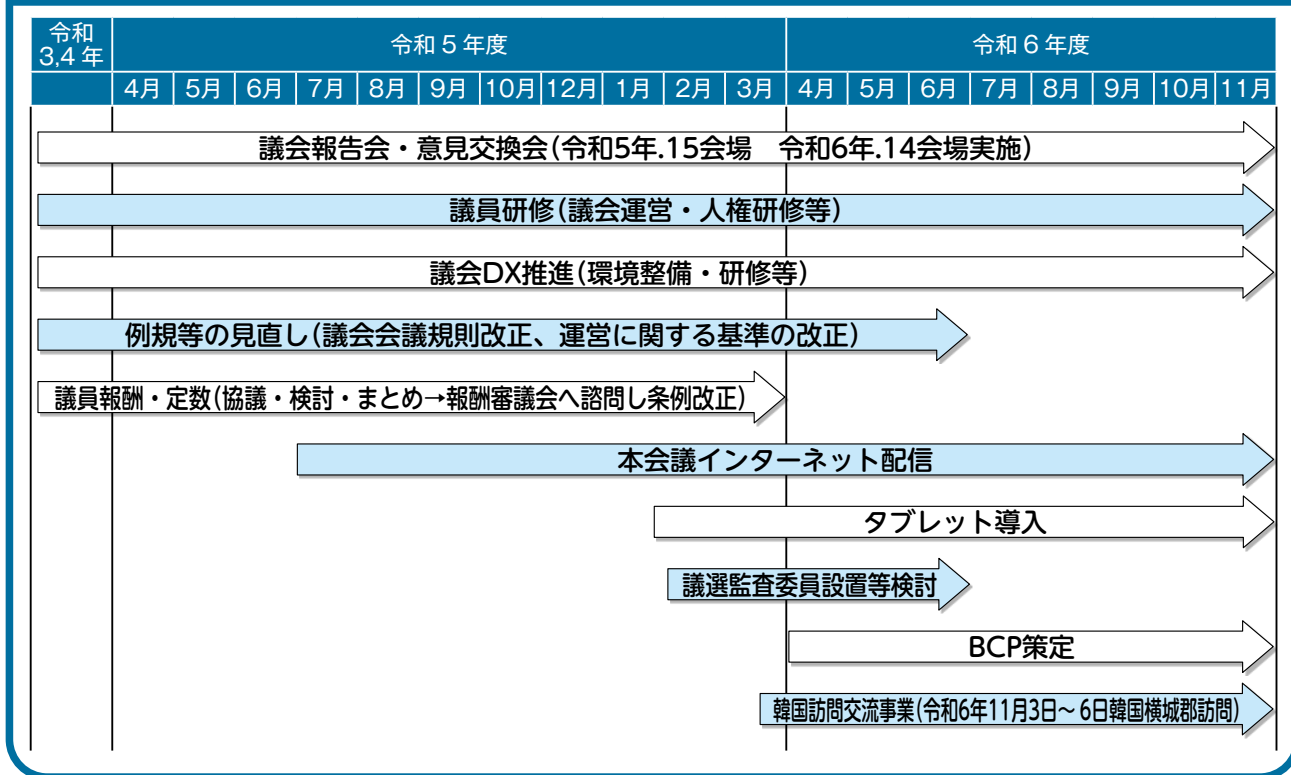
※ 丸山治章氏から提出された「臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情」は、県外からの陳情であり、議会の申合せにより資料配付としました。

議会改革推進調査特別委員会 活動報告

時代の変化とともに

議会基本条例に基づき、議会改革推進調査特別委員会を設置し調査・研究をしてきました。12月定例会で4年間の取組の報告を行いました。

議会改革のあゆみ



主な取組

議会報告会・意見交換会

令和3年度・・・4会場
令和4年度・・・11会場
令和5年度・・・15会場
令和6年度・・・14会場
※多数参加していただきありがとうございました。

議員定数・報酬

定数は現状維持とした。
報酬は委員会で協議、検討し、特別職報酬等審議会から議員月額2万増、議長1万6千円増、副議長、常任委員長1万9千円増の答申があり答申の内容で条例改正した。

議会DX推進

タブレットを導入した。
本会議インターネット配信を始めた。



議会BCP(業務継続計画)策定

緊急事態時における議会の機能を維持し迅速な意思決定を行う計画を策定した。

議会モニター制度

議会モニター制度を導入し、より良い議会を目指した。

例規等の見直し

議会基本条例の見直しやタブレット導入にあたり、遠隔からの会議出席ができる等、規則を改正した。

議選監査委員の設置検討

議選監査委員を設置しないことと監査事務を議会事務局ではなく独立した機関とする意見を町へ提出した。

要望に対しての回答（抜粋）



ケーブルテレビ

普及率の向上と有効活用をして欲しい。

町回答

令和5年度で39.2%の加入です。親しみやすい番組づくりに努めるとともに、多くの方に加入してもらうよう広報等行っています。

（議会）

更に働きかけます。

移住・定住

Uターンの確保はどうしているのか。

町回答

ふるさとキャリア教育などにより子どもたちの八頭町への愛着心の育成を行うとともに、JUターンの補助制度を設け移住促進を図っています。

（議会）

移住施策の推進を働きかけます。

屋内遊び場

屋内の子どもの遊び場を整備して欲しい。

町回答

現状施設のご利用をお願いします。子育て支援、人口減少対策、地域活性化等、色々な面で有益と考えます。施設の規模、場所等慎重に検討します。

（議会）

多くの要望が寄せられていることから、更に働きかけます。

体育館にエアコン

体育館にエアコンを整備してもらいたい。

町回答

学校体育館は天井も高く気密性、断熱性に課題があり建物の構造や特性も考慮した検討が必要。すべての小中学校に設置となれば多額の費用が必要で財源確保を含めた検討していく必要があります。

（議会）

モデル的にエアコン整備の検討を働きかけます。

まちづくり委員会

未設置地区の対策は。体操する会場が狭い。

町回答

設置に向けて地域有志による活動や説明会等を開催しています。会場は人数を分けて行うなど工夫して実施していただくようご協力をお願いします。

（議会）

設置に向け柔軟な対応を求めて行き、会場は課題として検討していきます。

タクシー

夜間にタクシーが利用できるように。タクシー助成は町外への利用も検討して欲しい。

町回答

運転手不足の問題もあり、難しい面がありご理解いただきたい。町外への利用は公共交通利用促進の観点からご理解いただきたい。

（議会）

運転手不足のことは検討課題であると認識しています。

郡家ドーム芝生広場

ボール遊び禁止となっているが。利用方法が細かく規制されていて子どもが遊べない。

町回答

ボール遊びは隣接している多目的広場での利用をお願いします。広場を安全に利用してもらうためにルールを設けさせていただいています。ご理解ご協力をお願いします。

（議会）

使用方法について周知を図るよう求めます。

敬老会

敬老会が廃止されている。敬老者に祝い(記念品)があれば励みになるが。

町回答

令和6年度から75歳、80歳、88歳到達者に記念品を配布いたします。

（議会）

90歳卒寿も記念品配布となるよう働きかけます。

多くのご意見をいただきました

14会場 140人

令和6年度

八頭町議会報告会・意見交換会

令和6年度の意見交換会を、7月～8月に集中して実施し、要望、意見等が来年度予算へ反映されるようにしました。各会場から多数の要望は町へ伝え回答を得たうえで常任委員会で協議し11月30日の議会報告会で報告しました。

月日	団体名
7月2日	八頭更生保護女性会
7月2日	八頭町小・中学校連絡協議会
7月4日	八東地区まちづくり委員会 丹比地区まちづくり委員会
7月11日	八頭町身体障害者福祉協会 八頭町家族会 八頭町心身障害児(者)保護育成会
7月11日	八頭町女性団体連絡協議会 (婦人会、男女共同参画推進会議、JA女性会、更生保護女性会、郡家日赤奉仕団、八東日赤奉仕団、母子会、食生活改善推進員協議会)
7月16日	私都4地区まちづくり委員会 (上私都、中私都、下私都、東郡家)
7月16日	八頭町体育協会
7月30日	八頭町民生児童委員協議会
7月30日	八頭町商工会
8月2日	船岡地区まちづくり委員会
8月20日	人権擁護委員協議会
10月24日	部落解放同盟八頭町協議会
10月29日	八頭高等学校
11月30日	全町民対象



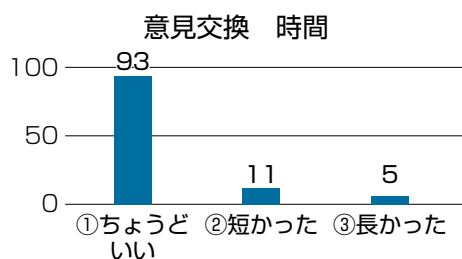
参加者の声

今後も継続していた
だけたらと思う。

こういう場があることが
大事だと思う。

将来の話ができた。

もっと意見交換がで
きたらよかった。



ねらい

姉妹都市である韓国横城郡議会と意見交換をすることにより、両地域の課題や成果を見出し、今後の八頭町活性化を図っていこうとするもの



【参加者】

尾島 勲、奥田のぶよ、川西美恵子、柴田 秀之、山根張太郎、矢部 啓祐、前田幸己

横城郡議会との意見交換会



○横城郡の取組

①孤独死防止

- ・ 横城郡の高齢化率は約 36%、男性の孤独死、特に 50～60 代の男性が増加している。

②地域消滅危機克服方案

- ・ 228 自治体のうち 46% の 105 自治体が 30 年以内に消滅するという推計で横城郡も対象自治体となっている。
- ・ 少子高齢化対策事業として、おもちゃ図書館の運営、中高の放課後に進学コンサル、大学入試説明会等を実施。

③農業担い手に外国人労働者導入

- ・ 5～8 か月の勤務で、宿舍も準備。ベトナム、ラオス等 6 か国 14 自治体と締結。

④ 100 ウォン希望タクシーの運営

- ・ 公共交通機関がない地域へ公共交通として提供。法人 3 社で 70 台のタクシーでコールセンター経由で民間が運営。

まとめ

- 横城郡・八頭町とも、共通する問題点を抱えており、国の制度（建付け）の違いはあるが、別の角度や視点で物事を見る事の大切さや意義等、大いに収穫があった。
- 農業労働者不足の対策として東南アジアの季節労働者の受け入れには驚いた。一つの大きな政策転換である。
- 孤独死男性 80% 女性 20% の背景について意見交換を行い、韓国の実情を理解するとともに、いずれは日本の姿ではないかと思った。
- 郡庁近くは、高層アパート等も建設され地域の活性化を感じた。若者世代が住みたい町づくりを進めていくことの必要性を感じた。
- 議員は 7 人で小選挙区制で 6 人選出し特別女性枠 1 人、計 7 人である。議場等はデジタル化が進んでいた。
- 視察や意見交換会での内容を、これからの八頭町の取組へ生かすよう努力したい。

横城郡守表敬訪問

横城郡守表敬訪問

キム・ミョンギ郡守は、韓国農協連合会の役員から転身されており、非常に気さくな方で、郡民の意見が聞けるように郡守室を 2 階から 1 階に移し、「郡民に開かれた郡庁」をスローガンに掲げている。

隅川一般産業団地の視察

- ・ 約 25 万㎡の土地に 23 企業が入居。
- ・ EV 自動車、飲料関係が主力。全体で約 400 億円の売り上げ。
- ・ 1,000 人が従事し、約 8 割が原州、2 割が横城郡の人、40 代が多く、男女比は 65：35 くらい。平均給与は月 25～30 万円くらい。
- ・ 自治体所有の山を開拓し、所有の敷地を貸出、建物のアウトフレームは補助を出す。
- ・ この工業団地のメリット①財政サポートが手厚い。②ソウルからの交通の便が良い。

公共施設等調査特別委員会 活動報告

①設置の目的

八頭町公共施設等の整備及び適正な配置・運営等に関する事項について調査検討を行うため、特別委員会を設置した。

②設置の期間

令和4年6月定例会から令和6年12月定例会まで。

③調査検討事項

- (1) 施設の調査検討に関すること
- (2) その他必要事項に関すること

④調査検討の経過

小委員会 7回開催

特別委員会（全体会） 15回開催

⑤検証調査対象施設

【現地調査あり】

旧丹比小学校、私都しいたけ不時栽培施設 他13施設。

【現地調査なし】

役場本庁舎、中央公民館 他14施設。

⑥成果

令和4年度には「役場本庁舎」の移転先の候補地のひとつとして、鳥取県八頭庁舎の場所を県と協議することを委員会として了とし、本町と県との間で交渉がスタートした。

また、31か所の公共施設について現状把握、将来性を考慮した提言を実施し、「八東水稻育苗施設」の売却へ寄与した。



鳥取県八頭庁舎



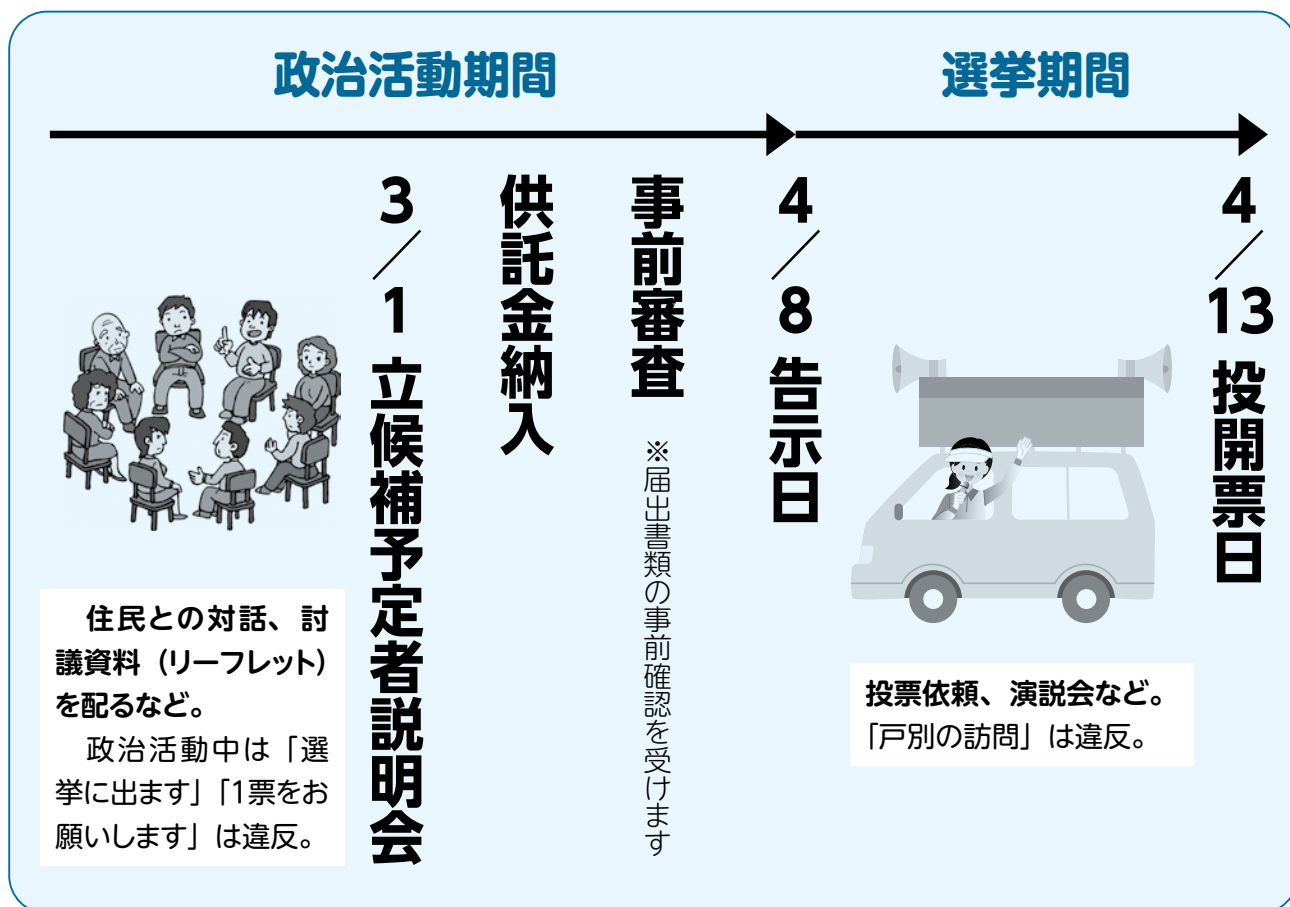
旧八東水稻育苗施設



郡家公園



交流広場（乗馬場）



2つの期間の違い

政治活動期間

告示日より前は選挙活動はできませんが、政治団体を立ち上げて政治活動を行うことは可能です。
多くの人に存在を知ってもらうために、候補者のほとんどは事前に政治団体を立ち上げます。

選挙期間

「選挙に出ます」「1票をお願いします」とハッキリ言える期間は、告示日から投票日前の5日間だけです。
告示日前の選挙活動は公職選挙法で禁止されているので気をつけましょう。

まとめ

選挙活動は人によって違います。
手伝ってもらえる支援者の方たちと話し合いながら、自分にあった活動をしましょう。

八頭町議会議員選挙やまる！

町づくりに参画
しませんか？



シリーズ⑥

立候補するには？



次の八頭町議会議員選挙まで約3カ月となりました。少しでも多くの方に“その気になってもらう”ため、選挙に向かうイメージがしやすいように条件や準備するもの、選挙までの流れをお示しします。

条件

選挙に立候補するには条件があります。

- ①日本国民で満 25 歳以上(3カ月以上引き続いて八頭町に住所のある者)
- ②八頭町の選挙権を有する者

供託金

15 万円

安易な立候補が乱立することを防ぐため、一時的に預けるお金です。

一定の得票があれば、供託金は返還されます。

選挙でよく使われるもの

- ・選挙カーレンタル代
- ・選挙事務所看板
- ・弁当、茶菓子代
- ・選挙ポスター（掲示板用）
- ・白手袋・ガソリン代
- ・選挙はがき
- ・スタッフジャンパー
- ・選挙タスキ
- ・討議資料（リーフレット等）

選挙公営制度

公職選挙法では候補者の選挙運動に必要な経費を軽減し、立候補の機会均等を図ることを目的とし、「選挙公営制度」が設けられています。八頭町議会議員選挙では下記に係る費用をそれぞれ条例で定めた限度額の範囲内の金額を公費負担します。ただし、供託物没収点（※）に達する得票を得られない場合は公費負担の対象とはなりません。

※有効投票総数を議員定数で除した数の 10 分の 1

	上限単価 (A)		選挙運動期間 (B)	限度額 (A) × (B)
ハイヤー方式 (※)	64,500 円		5 日	322,500 円
個別契約方式	自動車の借入	16,100 円		80,500 円
	燃料の供給	7,700 円		38,500 円
	運転手の雇用	12,500 円		62,500 円

(※) 一般乗用旅客自動車運送事業者と自動車の借入、燃料の供給、運転手の雇用を一括して行う方式

	上限枚数 (A)	上限単価 (B)	限度額
選挙運動用ポスター	掲示場数 × 1.6	(541 円 31 銭 × 掲示場数 + 94,875 円) ÷ 掲示場数	(A) × (B)

	上限枚数 (A)	上限単価 (B)	限度額
選挙運動用ビラの作成	1,600 枚	7 円 73 銭	(A) × (B)

令和6年度（9月20日～12月16日） 議会等の出欠状況一覧

【定例会・研修会等】

議 席 番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
会 議 名	議員名	森 亜紀子	山根 張太郎	中村 美鈴	前田 幸己	矢部 啓祐	灘口 茂郎	岡嶋 正広	栄田 秀之	川西 聡	小原 徹也	川西 美恵子	緒方 陽紀	奥田 のぶよ	尾島 勲
八頭町議会議員DX研修会（11/1）	出	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	0
	欠						1				1				1
部落解放同盟八頭町協議会との意見交換会（10/24）	出	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1
	欠										1	1			
鳥取県町村議会研修会（11/25）	出	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1
	欠										1		1		
議会報告会・意見交換会全体会（11/30）	出	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	欠			1											
第7回定例会、会期は12日間（12/5～12/16）※本会議は5日間	出	本会議、全員出席													
	欠														

【議会運営委員会・常任委員会・特別委員会、全員協議会】

議 席 番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
委 員 会 名	議員名	森 亜紀子	山根 張太郎	中村 美鈴	前田 幸己	矢部 啓祐	灘口 茂郎	岡嶋 正広	栄田 秀之	川西 聡	小原 徹也	川西 美恵子	緒方 陽紀	奥田 のぶよ	尾島 勲
議会運営委員会（4回）	出	/	4	/	4	/	/	/	4	4	/	4	4	/	/
	欠	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
総務教育常任委員会（4回）	出	4	4	/	/	/	4	/	/	/	2	4	4	/	4
	欠	/	/	/	/	/	/	/	/	/	2	/	/	/	/
産業福祉常任委員会（3回）	出	/	/	3	3	3	/	3	3	3	/	/	/	3	/
	欠	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
議会広報常任委員会（4回）	出	4	/	/	4	4	4	/	/	4	/	/	4	4	/
	欠	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
議会改革推進調査特別委員会（3回）	出	3	3	3	3	3	2	3	3	3	0	3	3	3	/
	欠	/	/	/	/	/	1	/	/	/	3	/	/	/	/
予算・決算に関する調査特別委員会（1回）	出	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	/
	欠	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
全員協議会（6回）	出	6	6	6	6	6	5	6	6	6	4	6	6	6	6
	欠	/	/	/	/	/	1	/	/	/	2	/	/	/	/

右の QR コードから「各議員の詳しい出欠状況」がご覧いただけます。



ここが聞きたい

一般質問

12人が
一般質問
しました。



QRコードを読み
込むと、YouTube
動画でご視聴いた
だけます

質問者	質問事項	頁
灘口 茂郎	若桜鉄道	16
	グラウンド・ゴルフ	
小原 徹也	防災に関すること	17
奥田のぶよ	郡家駅前活性化と中央公園の活用	18
	八頭高等学校生寮整備	
岡嶋 正広	町総合計画	19
矢部 啓祐	八頭町合併 20 年目の取組	20
川西美恵子	子育て支援	21
	老朽化した町営住宅の在り方	
前田 幸己	ふれあい市の設置支援	22
	森林環境譲与税等の活用	
川西 聡	「保険証廃止の撤回もしくは延期の意見」を国に上げること	23
	所得税法第56条廃止に関し、県の町村会で意見を集約すること	
中村 美鈴	「軟骨伝導イヤホン」設置	24
森 亜紀子	人権施策	25
	八頭町のDX推進	
山根張太郎	2033 国民スポーツ大会に向けて	26
栄田 秀之	第2次八頭町総合計画	27
	子育て支援の充実	

一般質問とは



議員が行政全般にわたり、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、報告、説明を求めたりすることをいいます。

議員1人当たりの質問時間は30分です。(執行部側の答弁は時間に含まれません。)

掲載している内容は、質問者自身が要約し、広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各庁舎、図書館でもご覧いただけます。

若桜鉄道

駅周辺のデザインガイド ライン作成を民間に

町長／町が主体となって行う
部分を示せば可能だ



灘口 茂郎 議員

質問

通学定期のみならず、通勤定期の助成も考えられないか。

答弁

吉田町長
通勤利用を増やすことは旅客収入の確保で必要不可欠だが課題として、営業部門の人材や財源の確保が上げられる。

質問

各駅周辺に、役所や病院等の公共施設の集約、移転、商業施設や住宅地の立地や誘導など、住民に便利で暮らしやすいと思われるような、まちのデザインガイドラインの作成を民間に委ねてみては。

答弁

吉田町長
基本的にはコンセプトは行政のほうで考える必要があると思う。町が主体となつて行う部分を示して、民間にお願いすることは可能だ。



鉄道の走るまち八頭町

質問

鉄道の駅と点在する観光地を結ぶ移動手段として、自動運転バスの導入は考えられないか。

答弁

吉田町長
一度、実証実験を行っていたた経過がある。事業者とは、そういったお話は継続させていただいているということは承知いただきたい。

グラウンド・ゴルフ

水辺プラザ各コースの芝の 張替えをできないか

町長／当面は、部分的な張替えを行いたい

質問

ホームページ等でグラウンド・ゴルフのPRを強化できないか。

答弁

吉田町長
ホームページでドローン等を活用した動画を使ったPRを検討している。芝が緑になって、きれいになってから掲載したい。

質問

子どもからシニア世代の幅広い方々が交流できるような大会を開催していただきたいと思うが。

答弁

吉田町長
来年度以降、お子さんに出ていただくような呼びかけをしていきたい。

質問

年次ごとでも、水辺プラザ各コースの芝の張替えをできないか。



水辺プラザグラウンド・ゴルフ場

答弁

吉田町長
当面は、現場状況を確認しながら、部分的な芝の張替えを行いたい。

※その他の質問

・令和15年国民スポーツ大会にむけて

防災の影響

堰堤の住民生活に及ぼす 影響と考え方は

町長／堰堤は山を止めるのが役割だ



小原 徹也 議員

望している。

質問

質問は、管理をどうするのかだ。答弁は事業の説明だった。

被害の家は常時に水が流れて家全体が湿気り、床が落ちていて住める状況ではない。個人財産が被害を受ける事態をどのように判断しているか。

答弁

吉田町長

個別の話なので、この場ではなく後で協議してもらいたい。財産の被害状況を把握していないので改めて話を聞きたい。

質問

①本町には、数多くの治山堰堤と砂防堰堤が整備されている。堰堤下流の流通溝は本町が整備するものだが、整備と未整備の現状と起きている被害状況等の課題をどの様に認識しているか。

②町内には大きく八東川・大江川・私都川ほか沢山の川がある。川は支流から一級河川へ合流するが、どの合流でどのような被害が起きるかを行政は調査、認識しているか。

③町内の各集落から、河川河床掘削の要望はあると思うが、おおむね河川管理者は国と県である。本町は集落の要望に対してどのように対応しているか。

④以前、町長・副町長・総務課長立ち会いの中で見た、橋本と下野の懸案の流路溝の問題は下流の住宅に被害が出ている。この件をどのように認識しているか。

答弁

吉田町長

①現在の砂防事業は、土石流を補足するための堰堤整備を優先していることから、下流水路が未改修なものが多く、豪雨時には溢水被害を及ぼすことがある。

県へ溪流保全工の整備要求を行うとともに県の自治体で組織している治水砂防協会鳥取県支部を通じて国に対して整備の促進を要望している。

②八東川・大江川・私都川はいずれも県の管理する河川である。八東川と私都川の水位周知区間は、水防法の規定により県が調査している。本町は行っていない。

③集落から多くの要望をもらっている。県の八頭土木事務所へは毎年、意見交換会や県要望などで行っている。県からは「河川の状態を確認し、優先順位の高いものから施工する」と聞いている。

④堰堤は山を止めるのが役割だ。流通溝の整備を含めて県や国に要



流路工が未整備の状況

郡家駅前活性化

全体的プランは雨水・排水対策後になるのか

町長／平行して考えることは可能だ



奥田 のぶよ 議員

質問

- ① 駅前駐車場整備の進捗状況は。
- ② 空き店舗等の活用、進捗状況は。
- ③ アーケードの再整備の考えは。
- ④ 郡家公園の活用は。

答弁

吉田町長

- ① 現在は測量設計をしている。整備の予算は、今後予算計上できるように進めている。
- ② 駅前店舗改修等に利用できる補助金を創設し支援策を講じている。
- ③ 所有者の意向が一番だ。相談があったら一緒に考えたい。
- ④ 駅前活性化の施策と一体的に検討したい。

質問

郡家駅の全体的プランは、雨水・排水対策後になるのか。



郡家駅前

質問

吉田町長

並行して考えることは可能だ。

質問

郡家公園だけでは面積が足りない。代替地が必要では。

答弁

吉田町長

公園の整備は必要だと考える。改めて経過も調べてみたい。

八頭高校寮整備

検討した経過や課題は

町長／県へ要請を行ったが実現に至っていない

質問

八頭高校男子ホッケー部が国民スポーツ大会で優勝した。ホッケー部は県外生徒も多くいる。これまででも再々取り上げられる八頭高校寮整備は、整備するよう検討されているが実現に至っていない。検討した経過や課題は。

答弁

吉田町長

八頭高校は県外からの生徒の受け入れも増えているが、県立高校であり、町単独で行うのは難しいので県として寮の整備を行うよう要請を行ってきた。

既存建物を活用など検討しているが実現に至っていない。本町としてできる協力や支援は行いたい。

質問

県立高校だと必ず言うが、高校がある場所は本町だ。八頭高校生徒の減少もあり、将来的に高校の

質問

存続も考えられる。県立だからと言える状況ではない。八頭高校と本町のことをどう考えているか。

答弁

吉田町長

高校が本町にあることは大変いいことだ。県が中心になって寮のプランを出していただき一生懸命支援していきたい。

質問

県が主体だという思いもわかるが、空き家等の情報を伝える役割を本町が持つべきでは。

答弁

吉田町長

空き家の活用ではなく、八頭高校のこれは寮だというものを独立した形で整備してもらいたい。

※その他の質問

・特殊詐欺防止対策

第2次総合計画

進捗についての評価は

町 長／おおむね計画どおり
教育長／授業の充実が図れた



岡嶋 正広 議員

質問

第2次総合計画は。

- ①進捗についての評価は。
- ②できそうにない事業は。
- ③反省すべきことは。

答弁

吉田町長

①令和5年度末実績では、263事業のうち完了が6事業、実施中が235事業、計241事業で92%の進捗であり、おおむね計画に沿ったまちづくりができた。

令和2年度からは、新型コロナウイルス感染拡大により町政執行に大きな影響があったが、地域防災計画の見直しや町道整備、除雪車の購入など町民の安全・安心に関わるものは着実に進めてきた。また令和4年11月には「あーとふる八頭」を整備し芸術文化の拠点として町内外に八頭町の文化を発信している。

②健康づくり拠点施設（公設民営スポーツジム）の整備、公共施設

のキッズコーナーの設置、多地域居住ワーケーションの受入れ、準プールの利用拡大など、コロナ感染症や猛暑の影響が大きい。

③コロナ感染症拡大により集合型会議研修や観光・交流事業など思うように進まない状況が続いた。そういう中で母子アプリや保育事業支援システムの導入により利便性の向上に繋げることができた。

答弁

薮田教育長

①郡家西・東小学校の改修、各学校施設の修繕を行ない、子どもたちが過ごしやすい環境を整えることができた。また、時代の変化に対応するため、一人1台のタブレット端末及びその環境整備を行ないICTを活用した授業の充実を図った。

ソフト面はコミュニティスクールを導入し地域とともにつくる学校運営に取り組むことができた。

②「子ども学習支援教室」の開設

は現在行なっているサマースクールなど補習活動をこの事業に活用できないか検討している。

「地域性を活かした体験学習」と「体験・通学合宿等事業」は公民館での生涯学習事業やまちづくり委員会での世代間交流等の中で事業内容を再検討したい。他に同じような事業もあり集約を図ることを考えている。

③全て計画どおり実施できているわけではない。その都度出る課題に対応するため、事業化できるものから取り組む姿勢で臨んでいる。

質問

第3次総合計画は。

- ①新規に盛り込む事業は。
- ②若桜鉄道を今後のまちづくりに生かすための政策は。
- ③買い物施設、公共交通網等住みよいまちづくりに向けた施設を盛り込むべきと考えるがどうか。

答弁

吉田町長

①八頭町公式LINEによる相談・情報システムの導入、遊休農地等の資源をシェアできるプラットフォームの構築、あーとふる八頭の魅力の向上の取組、コミュニティセンターの設置モデルの創出



まちづくりにどう生かすか若桜鉄道

などに取り組むみたい。

②学生をはじめ通勤客、高齢者の移動を守る鉄道として、また観光資産として引き続き利用促進策を展開し鉄道事業を支えたい。

③近年は自動車の普及により郊外型の町となった。デマンドバスの運行について考えたい。

※その他の質問
・公民館のあり方

合併20周年

町への町民の誇りや責任感の醸成が必要では

町長／地元を愛する心を
持ち続けてもらいたい



矢部 啓祐 議員

質問

本町は来年3月で合併20年の節目を迎える。八東・船岡・郡家等の旧町単位ではない新しい「町に対する町民の誇りや責任感」の醸成が求められるのではないか。合併20年を一過性のものに終わらせるのではなく、これからの時代に「オール八頭町」で向かう体制を整えるべきでは。

①合併20年を迎えるにあたり、式典の開催以外にどのようなことを考えているか。

また、八頭町の新たな「町に対する町民の誇りや責任感」の醸成を進めることの必要性についての所見は。

②今後の町づくりを進めていくにあたり、旧町単位で公平性を考慮する等ではなく、八頭町全体としての包括的視点が重要ではないか。今後の町づくりに対する包括的な視点の所見は。

答弁

吉田町長
①合併と併せて関係機関、関係団体

をはじめ、友好交流協定を締結し、同時に20年になる。韓国横城郡の郡守等を招待し、記念行事やまた著名人を迎えての「講演会」を開催予定だ。

また、令和4度には地元の魅力を知ってもらおうと八頭中学生に対し、本町の魅力ある風景の水彩画やカレンダー等を贈呈してきた。

地元を離れても八頭の魅力ある風景に癒されたり、地元を愛する心を持ち続けてもらいたい。そのためには、八頭町の素晴らしい風景と地域のつながりを守り続けなければならない。

②地域コミュニティの希薄化、担い手不足といった課題を解決するため「まちづくり委員会」の組織を強化し、地区公民館との連携や協力体制を検討する。

これまで公民館が行ってきた社会教育施設としての立場と「まちづくり委員会」が行ってきた地域福祉や居場所づくりの立場を継承し、コ

ミュニティセンターの創設を検討している。まずはモデル地域の設置を行い、考察していく。

質問

町への町民の誇りや責任感の醸成に若桜鉄道を利用できないか。

町内に8駅あり、八東・船岡・郡家と各地域にまたがっている。各駅で守る会や活性化の会が組織されており、因幡船岡駅は年間通してイベントをされ、安部駅では先月、久々に「寅さんまつり」が開催された。「丹比駅まつり」も2年続けて開催され、定着しようとしている。八東駅はイルミネーションをされる等の活動が活発だ。

例えば、「20周年記念デー」等を設定し、各駅で催しを開催し、フリーパスで乗車できるようにすれば、大江谷や私都谷の方等の普段なじみの少ない方にも利用され、町全体を巻き込んだ取組になるのではないか。

答弁

吉田町長
すぐには返答できない。内部で協議してみたい。

質問

ある程度の予算をつけ、20周年のイベントを若者で組織したチームで実現するような今後につながる取組

をしてみてもいい。

答弁

吉田町長
中学生のジュニアリーダー「ブルーバード」を軸に考えてみたい。

質問

小・中学生のスポーツでの活躍も目覚ましい。20周年を記念してのスポーツの招待試合等が主催できないか。有名なチームや強豪校を招致することで子ども達に多くの経験をしてもらえるような取組をしてみたい。

答弁

吉田町長
何が良いか教育委員会とも話し合いたい。



町内の風景画の展示会

子育て支援

認定こども園の設置と 子どもの遊び場の整備は 町長／幼児教育の環境整備と 遊び場整備は検討する



川西美恵子 議員

質問

認定こども園は、保護者が仕事をしていなくても保育を可能とする施設だ。現在の検討状況は。

答弁

吉田町長

関係者で協議し、課題等の検討を行ったところである。今後策定される、「子ども・子育て支援事業計画」に認定こども園の設置を盛り込み、保育と幼児教育を取り巻く環境整備を進めていく。

質問

保護者の方から強い要望のある雨天時でも遊べる遊具施設整備の検討状況は。

答弁

吉田町長

公共施設等を中心に検討したが、利用状況等の影響があり見合わせている。今後も引き続き内容、規模等を総合的に検討したい。

質問

子どもの遊び場が少ないという声は多い。郡家ドームの横のグラウンドはボール遊び禁止と聞けるのか。

答弁

吉田町長

禁止ではない。広場からボールが飛び出す遊びを禁止している。キャッチボールやドリブルはできる。ルールを町報等で周知したい。



キャッチボールやドリブル可能な郡家ドームグラウンド

町営住宅の管理状況

老朽化した町営住宅の あり方は 町長／長寿命化計画に基づいて 用途廃止等行っている

質問

町営住宅は半数近くが建築後30年以上経過しており、老朽化が進んでいる。

本町には19地域に町営住宅があり、一部の住宅は大規模修繕がされている。

しかし、入居者がなく、長年放置され、景観が悪化している町営住宅も見受けられる。使用されていない、老朽化した町営住宅は早急に解体、撤去すべきだと思うが、今後の対応を伺う。

答弁

吉田町長

町営住宅は194戸を管理している。現在使用されていない住宅の棟数は4棟である。これらの住宅は耐用年限を経過している中で、募集を停止している。

町営住宅は、長寿命化計画を策定し、建て替え、改築、用途廃止の仕分けを行っている。用途廃止の中では、払下げ等の検討を行い、

他の用途への活用ができない場合は取壊しを検討する。

相対的には、入居者を募集していない住宅は、環境問題や危険な状態等もあるのかと思う。現地を確認して、計画的に取壊しを検討する。

※その他の質問

・まちづくり委員会と地区公民館の在り方



空き家となっている町営住宅

ふれあい市の設置

設置支援は

町長／検討する



前田 幸己 議員

質問

高齢化の進行に伴い、高齢者の生活満足感が課題となっている。中山間地域には土地がある。人間には生きるために土地を耕し食料を作ってきた歴史がある。

そこで高齢者の活動の場に農地を活用する取り組みについて提案する。そのためには、

○仲間づくり

○指導会の開催

○推進母体が必要

町長の所見を伺う。

①八頭町としてどのような支援ができるのか。

②推進母体との連携は。

答弁

吉田町長

①地域の皆様と一緒にあって農地でコメづくりや野菜作り活動の取り組みは農地や食を守るためには欠かせなく、地域コミュニティの維持や農村の活性化に重要な役割を果たしている。

農作業安全対策等の講習会的なものは開催できると思う。

②推進母体との連携については地域活動の維持、発展が図れるよう取り組みの支援ができればと考えている。

質問

船岡地区はトスクの閉店、併設されていたふれあい市も閉鎖している。

船岡地区では「ふなおか共生の里協議会」が設置され各種団体が連携し活動が展開されている。船岡農場もオーガニックビレッジの構想の活動も展開されている。コウノトリの飛来するこの地域であり町として働きかけをしてはと思うが。

答弁

吉田町長

取り組みについて詳細を聞かせていただき、今後の方向性を検討したい。

環境譲与税

税を活用した森林整備は

町長／有効活用に努める

質問

制度から6年経過し、令和6年度4,800万円配分された。

①取組の体制と成果は。

②令和6年度の取組の内容は。

③本年度の八頭町の体制は。

答弁

吉田町長

①○森林管理制度の推進○森林情報解析、林地台帳の整備○危険木の伐採支援○木材搬出道の整備○公共施設の木質化○木のおもちゃの贈呈○八頭町産材利用促進補助金の制定等だ。

②○意向調査を市場、下津黒、別府○集積計画作成業務を水口、坂田、船岡、破岩、国中、石田百井で実施。○森林整備事業は徳丸地区で行っている。林業事業体の支援は○担い手育成助成○木材搬出道修繕助成○造林事業のかさ上げ補助だ。

③林業担当者を配置しているが職員退職もあり手薄な状況だ。

質問

高知県の大豊町の大型チップ工場を視察した。山上のチップ工場のさらなる整備や、植栽されている八千町歩の森林整備、資源の有効活用を進めて活性化しては。

答弁

吉田町長

チップ工場を有効に活用する必要がある。譲与税の有効活用は非常に大切だ。総合計画で検討する。



高知県大豊町のチップ工場

国民健康保険証廃止

マイナ保険証との併用の 声を国に上げては

町長／町村会では
意見が出ていない



川西 聡 議員

質問

先の総選挙で現行保険証の廃止を掲げた与党は過半数を割った。マイナ保険証の利用率は9月で約14%、現在では15%を超えた。マイナンバーは「別人の情報が登録される」等のトラブルが多発し医療機関では頻繁に続いている。

全国保険医団体連合会が10月発表したアンケートでは、本年5月以降、約7割の医療機関でマイナ保険証の資格確認に関するトラブルが発生、対応には「持ち合わせの健康保険証で資格確認した」のが8割だった。トラブル回避の根本的な解決方法は現行保険証の存続である。

①昨年9月定例会で、「保険証廃止の延期の声を国に上げては」と質問、町長は「町村会で意見・要望があれば検討する」旨を答弁した。町村会の議論の経過を問う。

②保険証廃止の撤回（マイナ保険証との併用）要求の意見を国に上

げるべきではないか。

答弁

吉田町長

①質問のような意見や要望は町村会では出なかった。

②令和6年7月鳥取県自治体代表者会議、鳥取県地方分権推進連盟でマイナンバー制度の信頼確保に向けた方策の検討について国に要望した。町村会では話が上がらなかった。

質問

健康保険証の廃止後は「資格確認証」、マイナ保険証のトラブル対象者には「資格情報のお知らせ」を億単位の予算を掛けて発行するから事務量が増える。であれば、現行保険証を持続する方が煩雑な事務に追われると思うが。

答弁

吉田町長

事務量が増えるとは思わない。

所得税法56条の廃止

町村会で意見集約を するべきでは

町長／今後の国の動向を注視していく

質問

私は、令和2年6月定例会の一般質問で「事業主の配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」という所得税法56条の廃止を国に求めるべき旨を行なった。町長は「既に私どもの手を離れ、税改正のタイミングと認識している」旨の答弁だった。

しかし、国連の女性差別撤廃委員会では、所得税法の見直しを勧告、同法56条が家族従事者の大部分を占める女性の経済的自立を事実上妨げていることに懸念を示した。日本政府は8年前の勧告を受け止めず、国での議論は進展していない。

また、本町の第4次男女共同参画プランには「男女がともに担う暮らしづくり」の項目の具体的施策として、男女間の賃金格差の是正がある。

①所得税法56条廃止に関して、町

村会の意見集約をするべきではないか。

答弁

吉田町長

①国の税制調査会等で議論され、令和5年の通常国会でも当該条文の見直しに関して、当時の岸田首相が「丁寧に検討する」旨を答弁している。今後の国の動向を注視するとし私の立場では言えない。



役場本庁舎の執務風景（税務課）

軟骨伝導イヤホン設置

軟骨伝導イヤホンの設置をすべきだが

町長／調査、研究をしたい



中村 美鈴 議員

質問

耳周辺の軟骨を振動させて音を伝える経路「軟骨伝導」の発見者で、奈良県立医科大学の細井裕司学長が、軟骨伝導を応用したイヤホンの普及に向けた現状や、課題等の講演をしているのを新聞紙上で見た。学長は、国内に難聴者が1,400万人のうち、約85%は補聴器を未使用だと指摘している。

- ① 本町の補聴器助成の現状と、相談件数の年間の数は。
- ② 行政窓口（各課）の難聴者への対応（現況）はスムーズか。また「軟骨伝導イヤホン」を窓口を設置すべきだが。
- ③ 課題は何か。

答弁

吉田町長

- ① 補聴器の新規給付件数は、5年間の平均で年間3、4件あり、相談件数も同じだ。
- ② 難聴者対応は、筆談で行う事も

ある。自治体により遠隔で通訳する「遠隔手話サービス」を利用する方もあることを承知している。

軟骨伝動イヤホン設置は、鳥取市役所と米子市役所に設置されている。本町でも導入に向けて調査、研究してみたい。

③ 軟骨伝導イヤホンは、音漏れしにくいほか、耳の穴に入れずに軟骨に触れるだけで、耳を塞がず周りの音が聞こえるメリットがある。また、衛生面も安心であるが、課題を言えば、外耳の正常な機能が求められる為、外耳に問題がある人は適さないと聞いている。

質問

本町の補聴器の相談はあるが、

データをみても来庁される町民が少ないと思う。補聴器助成は障害者手帳を持ってない65歳以上の方で医師の判断がある。国内で難聴者が1,400万人で85%が補聴器の未使用で認知症リスクが高い

と言われている現状があるが。

答弁

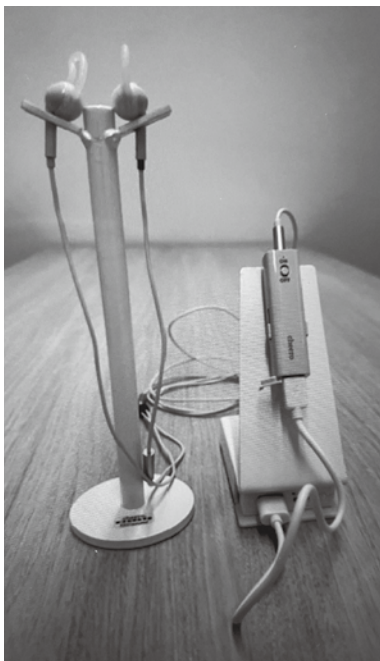
吉田町長

非常に大きい数字だ。障害者手帳を習得するまでの対応になる。軟骨伝動イヤホンの取組を調査、研究をしたい。

質問

高齢化社会に伴い、難聴の方が年々増加傾向にある。難聴対策の補聴器は、収集した音を外耳道に送る機能補聴器だ。人が音を聞く経路は、気導と骨を振動させていく骨伝導だったが2004年に、細井学長が第3の聴覚経路である軟骨伝導を世界で初めて発見された。耳穴の周囲にある軟骨の振動により、外耳道の内部に音源が生まれる。

この原理を応用した軟骨伝導ヘッドホンが2022年販売さ



軟骨伝導イヤホン

答弁

吉田町長

難聴対策として有効だと聞いており、導入の際は活用してほしい。

れ、2023年に集音器とセットになった窓口用イヤホンが開発された。

補聴器と軟骨伝導イヤホンの違いは、補聴器は医療機器であり、軟骨伝導イヤホンは電気製品だ。補聴器は、専門職が聞こえを調整する必要がある。軟骨伝導イヤホンは、個人の聞こえに対する調整もなく、2万円台と安価だ。その為、社会の中で活用が広がっており、銀行や医療機関等の窓口配備から行政窓口にも拡大しつつある。窓口配備だけでなく、庁舎内の貸出し用、また町民宅へ訪問の際に、携行する事も考えられるが、再度考えは。

人権政策

町長の考えは

町長／広い視点で取組みを
続けていく必要がある



森 亜紀子 議員

質問

町の人権施策はさまざまあるが、今回は3点伺う。

- ① インターネットの差別書込み等のモニタリング調査の現状は。
- ② 性被害に関する相談窓口＃8103（ハートさん）がある。本町における情報発信は。
- ③ 子ども家庭庁では毎年11月に児童虐待の防止推進について集中的に広報・啓発活動を行っている。本町の取組を伺う。

答弁

吉田町長

① 本町は、おおむね半年に1回程度のモニタリング調査を行っている。

② 内閣府男女共同参画局からの啓発物品を各庁舎等に配架し、来庁者の方の目にとまりやすいよう配置をしている。また、「広報やず」やホームページでも、相談窓口の掲載をして啓発を行っている。

③ 今年度は啓発用のボールペンを



船岡人権センターまつり 書道パフォーマンス

質問

人権施策全般について町長の考えは。

答弁

吉田町長

広い視点でさまざまな取組をこれから続けていく必要がある。

DX推進

デジタル化による町民生活は

町長／豊かというより便利になる

質問

令和4年7月にDX推進方針が出た。方針期間は令和6年までの3年間だ。その進捗状況等を伺う。

- ① 地域社会のDXの実施事業の割合は。
- ② 行政のDXの情報発信のデジタル化推進は効果的か。
- ③ ネットリテラシー教育は重要だ。本町の取組を伺う。

答弁

吉田町長

① DX推進の取組は、半数程度が実施中だ。今後は、業務改善意識を高め、デジタル技術の活用に向けた機運の醸成や職員の育成が必要だと考える。

② 目的や対象者に応じて、効果的かつ効果的な情報発信を行っている必要があると認識している。更なる拡充を行いたい。

答弁

藪田教育長

③ 年度初めに行う指導や道徳科な

どを中心に発達段階に応じて、正しく使うための知識習得に努めている。

質問

デジタル化は町民生活の便利さや豊かさの推進になるか、また、住み続けられる町となるか。

答弁

吉田町長

豊かさというより便利になると理解いただきたい。

質問

教育にあたり、人に対する誹謗中傷は、自分も傷つくと考えるが。

答弁

藪田教育長

論語に出てくる恕（じょ）を大切にしたいと先生方をお願いしている。

語彙力も非常に大事だと思う。

2033国スポ

学生寮等を公設で整備 することが必要では ない

町長／私立中学校のような
取組は難しい



山根張太郎 議員

質問

2033国民スポーツ大会に向けて、大会準備はどのような計画か。早期に検討会等を立ち上げる必要があると思うが。

答弁

吉田町長

令和7年度には、令和15年度に鳥取県で開催予定の国体での正式な実施競技が決定される見込みだ。開催規模や検討会等は、会場地が決定され次第、協議していかなければならないと考えている。

質問

選手養成のため、小中学生はもとより、誰でも気軽に利用できる多目的のスポーツ施設の建設がでないか。

答弁

吉田町長

町民の皆様方をはじめ、町議会ともよく協議をさせていただき、取り組んでいく必要があると考え

ている。

質問

スポーツによる地域活性化のため、県内外の中学生を受け入れる学生寮、宿舍等を公設で整備することが必要だと考えるが。

答弁

吉田町長

町立の中学校なので、私立学校のような取組は難しい。

なお、高等学校においては、現在「鳥取県立高等学校特色入学者選抜」で入学した県外からの生徒について、八頭町県外優秀アスリート受入支援事業により、生活費の補助、下宿先の受入れ調整等の支援を行っている。また、県外アスリート民間学生寮運営事業により、民間学生寮の運営に係る費用の補助も行っている。

質問

本町として何にエントリーしようと思っているのか。

答弁

吉田町長

正式にまだオファーはないが、基本的には当時の国体で残っているのは、うちのホッケーと境港のハンドボールと言われているので、そういったものを引き継ぐ必要があると思っている。

質問

第2次八頭町総合計画の積み残しに、フィットネスクラブ、トレーニングジムの問題がある。子どもたちが高校生になる頃に、全国に羽ばたける成績を残すためには、多目的のスポーツ施設が必要だと考えるが。

答弁

吉田町長

トレーニングジムの関係や、お子さんの雨天時の遊び場は、第3次八頭町総合計画に盛り込んで、積極的に取り組みたい。

質問

指導者の確保に力を注ぐべきでは。

答弁

吉田町長

指導者の方も非常に大事だと思う。学校の先生だけでは間に合わない時代を迎えている。地域の皆さん方の協力など、専門的な指導者の方にお世話になるという方法もあると思う。

体力強化は非常に大事なことだと思うので、施設の活用など、日常的に活用できるものも必要だと思う。



ランチルーム側からの八頭中学校

総合計画最終年度

目標達成状況や 成果は

町長／3歳以上児の 完全給食の実施などだ



柴田 秀之 議員

質問

第2次総合計画は、令和6年度が最終年度だ。総合計画は自治体がどのような自治体を目指すのか、そのためにどのような施策を行うのか記載している。総合計画の目標達成状況や成果、課題は。

①人口減少対策として子育て環境の充実、若者層への支援の取組は。

②下水道の料金体系の変更、下水道使用料の人数計算から従量制への移行の取組は。

③小規模農家への支援取組は。

④健全で効率的な財政運営の施策としての、○定員管理の適正化、○公共施設の適正な配置、○今後の庁舎のあり方、役場新庁舎の建設、○AI、RPAの取組は。

答弁

吉田町長

①延長保育等の実施や3才以上児の完全給食の実施、給食費無償化、3才以上児、第2子以降の保育料無償化、若者層へは結婚新生活支

援事業補助金を設けた。第3次計画では、若者の参加が非常に大事だと考える。

②現在、使用料収入シミュレーションを作成し、2月開催の審査会で検討を予定している。

③県補助金の対象とならない場合の、小規模農家経営継続支援事業補助金を新設し助成している。

④定員の適正管理は、計画222人に対し212人で計画より削減している。

○公共施設適正配置は、保育所、小中学校の適正配置を進め、空き施設となった旧保育所等は活用し、未利用施設は解体等を検討中だ。

○役場新庁舎の建設は、町としての方針を県へ提示し、町と県の考えを整理していく。

○行政DXの取組としてAIは議事録等の自動作成、RPAは高額介護サービス費等の業務に活用している。

子育て支援の充実

子育て支援、子どもの 屋内遊び場の整備を 町長／地域活性化のためにも 有益であり検討したい

質問

子どもは社会の未来であり、成長するために、適切な環境やケアが必要だ。

①放課後子ども教室の取組は。

②子育て支援の充実として、雨天でも対応できる子ども向け屋内遊び場の整備は。

③子ども向け屋内遊び場の整備として、郡家ドームを子どもの遊び場として活用し、子どもの遊び場を設けることは。

答弁

吉田町長

①夏休みに、サマースクールを開設し、学習支援を行っている。

②人口減少対策、地域活性化のためにも有益であり、検討したい。

③現在の利用者は、ドームだから土日からの利用であり現段階では曜日や他の施設への振替は難しい。

質問

雨の多い山陰では、屋内の遊び場、親子で遊ぶ施設が本当に大事だ。既存の施設活用や、改めてドームの活用は。

答弁

吉田町長

今のドームの現状を見て非常に難しい。第3次総合計画で、どのような形がいいのかドーム以外で検討したい。



郡家ドーム広場

議会モニターさん紹介

公募の結果、6人の議会モニターさんが決まりました。(順不同)

新しいモニターさん

- 中屋 史男 さん
- 木下 優子 さん
- 福本 揚子 さん
- 川村 忠幸 さん
- 田中 徹 さん
- 遠藤 佳代子 さん



新モニターさんの紹介

田中 徹 さん

50年以上他府県や海外(20年以上)に居住しておりましたが、昨年父の実家の八頭町に越してきました。

今年の地方創生町民委員会に参加させていただき、短期間ながらも地元での様々な取組にふれさせていただきました。

今回、議会モニター募集のを知り、地元での将来の取組、施策の決定のプロセスを知りたいと思い応募させていただきました。

よろしくお願いします。



モニターのみならず、2年間お世話になります。

お問合せ 八頭町議会事務局(役場船岡庁舎内) ☎72-3975

議会の傍聴をしてみませんか

本会議はケーブルテレビで生中継しています

なお、定例会の本会議はインターネット配信もしています



TEL 0858-72-3975 FAX 0858-72-2641(議会事務局)

八頭町議会

検索

議会、議会だよりに関する意見、ご要望をお寄せください。

編集後記

2年間、委員として議会広報の作成を行ってきました。

皆様に読みやすく、議会の様子が分かりやすいよう試行錯誤しながら、記事選びやレイアウトを担当委員が作成し、委員会全体で何度も協議して作りました。

中でも表紙写真は、町報と違う視点で撮影し、議会広報らしさが出るよう工夫してきました。昨年からは紙面を2色刷りにして、強調する項目を選ぶことや、議案に関連した写真を撮影するなど、タブレットを活用し、工夫しながら委員会で長い時間をかけて作成してきました。

この委員会で最終号になる議会広報紙です。議会に対する関心を持っていただけると幸いです。ご意見や感想をお聞かせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

(記: 森 亜紀子)

編集委員

委員長	緒方 陽紀
副委員長	森 亜紀子
委員	前田 幸己
委員	矢部 啓祐
委員	灘口 茂郎
委員	川西 聡
委員	奥田のぼ